

基本項目記入数

25

チャレンジ項目記入数

5

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																																											
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																											
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		薬品(殺虫剤、除草剤など)の空容器に関しては、現場にて十分な洗浄を行い、産業廃棄物処理業者(石坂グループ)にて適切な処理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1																													
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		「簡易計算シート」を令和4年6月より導入し自社のエネルギー使用量を把握し削減に努め、省電力型エアコンとサーキュレーターを適切に使用、また社内の電灯についても順次LED照明に切り替えている。									7.3					13																														
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		「簡易計算シート」を用いてCO2排出量を算出(可視化)して前月より削減に取り組んでいる。 エアコンの設定温度を28度としサーキュレーターで体感温度を下けている。照明を間引くなどCO2排出量の削減に取り組んでいる。									2.4						12.4	13	14	15																										
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		薬品(殺虫剤)の使用に先立って環境等への配慮した薬剤(微生物殺虫剤)を選択し使用している。						6.6										14	15																											
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		社内で使う書類は出来るだけ裏紙に印刷やコピーをしている。 コピー用紙はFSC認証の古紙配合を使用している。 剪定屑等は堆肥化工場の搬出を出来るだけ進めている。											9.4				12.2	12.4	12.5	14.1	15																									
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		事業所の水道蛇口には節水コマを使用し、水使用の削減に取り組んでいる。 トイレも節水型に交換している。							6.1								11.5			14.1	14.2	14.3	15	17																						
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		社内で使用する用紙は再生用紙を使用している。 砕石が必要な作業は率先して再生クラッシュランを使用している。											9.4				12.4	12.5	13	14	15																									
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●				1	2													12.3		14	15		17																						
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●		緑を取り扱う業者としては緑の保全に努め、樹木等の適切な剪定時期に合わせた剪定手法を取り入れ、緑の管理に取り組んでいる。																11.6	11.7		13.1	13.3	15	17																					
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●																		9.4		11.5		13.1	13.3																						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●																			9.4		11.3	11.4	11.5	12.2	13	15																			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●																					6.1	6.3	6.6		11.3	11.4	11.5	12.2	13	15															
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●																										12.2	12.5		14																
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●																												9.4		11.2		13.1	13.3												
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●																																	7.1	7.2	7.3	7.a	9.4		11.6	11.a	12.8	13				17.2

